

被災訓練プログラム「SENDAI CAMP～あなたの“生きる力”を高めよう！～」を開催しました (2014/9/27-28)

テーマ：イベント、生きる力、実践的防災学
 場所：仙台市・勾当台公園

2014年9月27日(土)～28日(日)にかけて勾当台公園(野外音楽堂付近)で被災訓練プログラム SENDAI CAMP ～あなたの“生きる力”を高めよう！～を実施しました。この事業は、被災地で行う被災訓練のトライアル、被災経験を共有し、一緒に被災訓練プログラムをつくりあげていくことを目的としております。コアイベントとして宿泊被災体験プログラム(体験&講座)と、サブイベントとして「衣食住楽学」をテーマとしたブース展示ならびに体験・講座で構成されています。災害科学国際研究所からは、今村文彦教授(所長, 災害リスク研究部門), 杉浦元亮准教授, 野内類助教(以上, 人間・社会対応研究部門), 佐藤翔輔助教(情報管理・社会連携部門), 保田真理助手(災害リスク研究部門)が参加しました。

この事業は、復興庁「新しい東北」先導モデル事業の継続として、研究所がこれまで蓄積してきた災害の知識と教訓を、被災体験というよりも実践的な形で模擬体験する「被災訓練プログラム」の開発を目指しています。本格的かつ複合的な被災体験訓練は全国的にもなく、これまでの避難訓練の一步先にある啓発事業です。また、被災体験とした方の声を反映したプログラムとすることで、東日本大震災の教訓を全国および世界へ発信していくプログラムとすることを目指しています。

コアプログラムでは20名、サブプログラムでは、述べ4,000名の参加があり、盛況に実施することが出来ました。



訓練の最初の講義(今村教授)



訓練後のふりかえり(杉浦准教授)



訓練：まち歩きの様子



夜通しのディスカッション



子ども向けゲーム(佐藤翔輔助教, 野内助教)

文責：今村文彦(災害リスク研究部門)